

第8回 (令和8年2月) プログラミング技能検定試験 4級問題

<問題>

- <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。
- 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

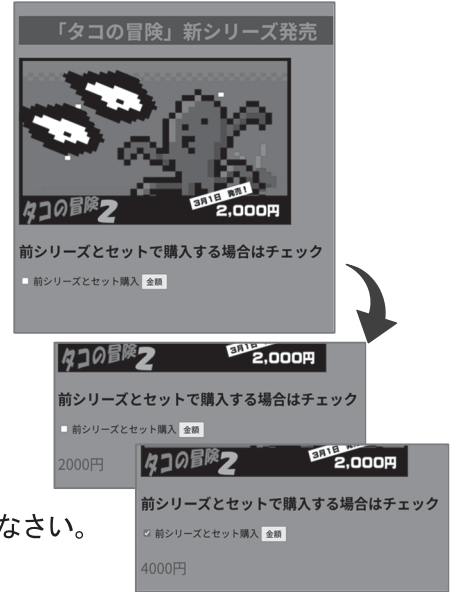
<前提>

- 2種類セットの選択に応じて金額を表示させるページを作成する。

<処理条件>

- 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
- <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
「タコの冒険」新シリーズ発売
 - 【画像】ブロックを挿入し、ファイル名を top.png にしなさい。
 - 【見出し2】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
前シリーズとセットで購入する場合はチェック
 - 【フォーム】のブロックセット (チェックボックス・ボタン) を挿入しなさい。
 - 【段落】ブロックを挿入し、id 名を res にしなさい。

<作成ページ例>



- <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

[機能]

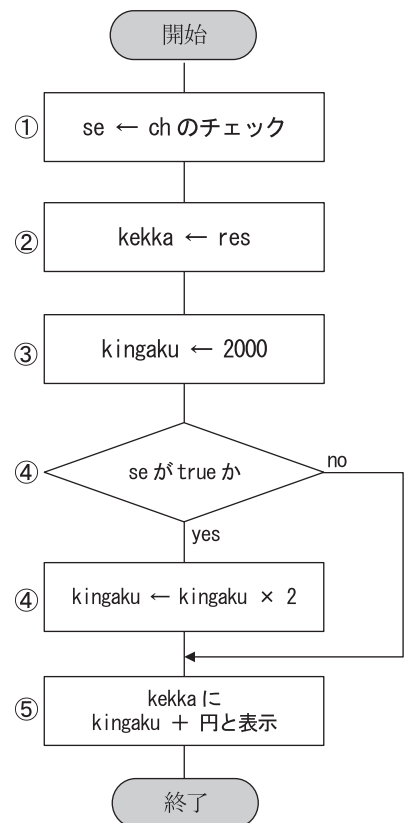
- ・フォームのボタンが押されたら判定結果を表示する。
- ・商品代金は1個2000円、セット購入の金額は商品代金の2個分の金額とする。
- ・フォームのチェックボックス (ch) にチェックが入っているかどうかを判定し、入っていればセット購入の金額とする。
- ・表示先は2-(5)の位置とする。

- 【スクリプト・関数】ブロックを挿入しなさい。
- 【部品】内のブロックをすべて用いて、(1)の<function>ブロックの中に下記処理手順どおりに組み立てなさい。

■処理手順

- フォームのチェックボックス (ch) のチェック状況を取得し、オプション料金「se」に設定する。
- 結果の文字を表示させる場所 (res) の情報を取得し、「kekka」に設定する。
- 合計金額「kingaku」は2000と設定する。
- もし「se」がtrueだった場合、「kingaku」に2を掛けて「kingaku」に入れる。
- 「kekka」の場所に合計金額「kingaku」+「円」と表示する。

<フローチャート>



第8回 (令和8年2月) プログラミング技能検定試験 3級問題

<問題>

1. <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。
2. 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

<前提>

選択された商品金額と送料を合計し、表示させるページを作成する。

<処理条件>

1. 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
2. <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - (1) 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
バレンタイン新商品
 - (2) 【画像】ブロックを挿入し、ファイル名を top.png にしなさい。
 - (3) 【見出し2】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
新商品一覧
 - (4) 【フォーム】のブロックセット (チェックボックス・ボタン) を挿入しなさい。
 - (5) 【段落】ブロックを挿入し、id 名を res にしなさい。
3. <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

<作成ページ例>



[機能]

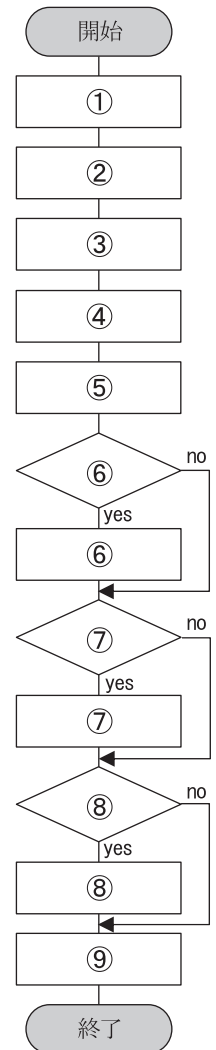
- ・フォームのチェックボックスでチェックされた項目の金額を合計し、送料を足して表示する。
- ・いずれもチェックされていない場合、送料は発生させない。
- ・送料は600円、商品 (ch1) は1200円、商品 (ch2) は2800円とする。
- ・合計金額を表示する。表示先は2-(5)の位置とする。

- (1) 【スクリプト・関数】ブロックを挿入しなさい。
- (2) 【部品】内のブロックをすべて用いて、(1)の<function>ブロックの中に下記処理手順どおりに組み立てなさい。下線部分の比較演算子は処理手順通りに設定すること。

■処理手順

- ① 変数 `syohin1` を宣言し、id (ch1) のチェック結果を取得し、代入
- ② 変数 `syohin2` を宣言し、id (ch2) のチェック結果を取得し、代入
- ③ 変数 `kekka` を宣言し、id (res) の場所を取得し代入
- ④ 変数 `goukei` を宣言し、0 を代入
- ⑤ 変数 `souryou` を宣言し、600 を代入
- ⑥ `syohin1` が true の場合、`goukei` に1200を加算して代入
- ⑦ `syohin2` が true の場合、`goukei` に2800を加算して代入
- ⑧ `goukei` が0の場合、`souryou` に0を代入
- ⑨ `kekka` の場所にあるHTMLに以下の計算結果・文字列を結合して代入
`goukei + souryou + 「円」`

<フローチャート>



第8回 (令和8年2月) プログラミング技能検定試験 2級問題

<問題>

1. <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。
2. 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

<前提>

入力された水の量が200リットルに達するまでの時間(分)を表示させるページを作成する。

<処理条件>

1. 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
2. <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - (1) 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
湯船に水をためましょう
 - (2) 【見出し2】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
200リットルためるには何分かかる？
 - (3) 【画像】ブロックを挿入し、ファイル名を top.jpg にしなさい。
 - (4) 【フォーム】から<form>ブロックを選択・挿入し、その中に下記のブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - ① 【表示文字】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
毎分
 - ② 【フォーム】から数値入力欄のブロックを選択・挿入しなさい。id名は suu。
 - ③ 【表示文字】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。
リットルためると何分かかる？
 - ④ 【フォーム】からボタンのブロックを選択・挿入しなさい。valueはクリック、onclickは関数名 bt。
 - (5) 【段落】ブロックを挿入し、id名を res にしなさい。
3. <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

[機能]

- ・フォームの数値入力欄に0を超える値が入力された場合、200を超えるまで指定された値(フォームの数値入力欄に入力された値)の加算を繰り返し、その回数をカウントし、「〇分かかります」と表示する。それ以外の場合、「NG」と表示する。
- ・フォームのボタンが押されたら結果を表示する。表示先は2-(5)の位置とする。
- ・入力値は整数のみを想定。

<作成ページ例>

初期ページ

湯船に水をためましょう

200リットルためるには何分かかる？

毎分 リットルためると何分かかる？

結果表示例

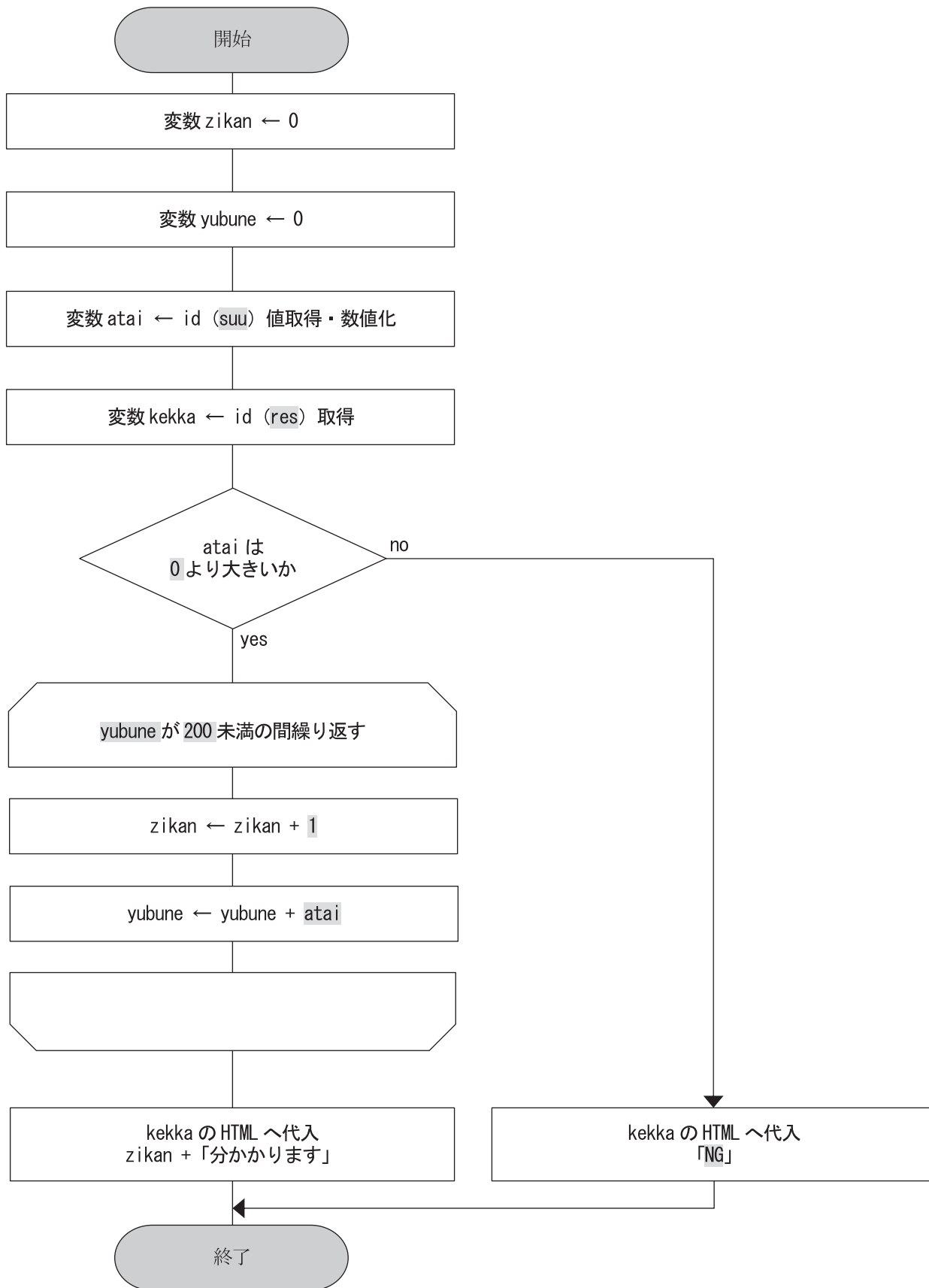
毎分 リットルためると何分かかる？

20分かかります

毎分 リットルためると何分かかる？

NG

- (1) 【スクリプト】・【関数】ブロックを挿入し、2-(4)-④で指定した関数名を入力しなさい。
- (2) 【部品】内から正しいブロックを選択し、(1)の関数ブロックの中に下記フローチャートどおりに組み立てなさい。条件式内の比較演算子は正しく動くように設定すること。



第8回 (令和8年2月) プログラミング技能検定試験 1級問題

<問題>

1. <作成ページ例>を参照し、<処理条件>に従って作成しなさい。網かけ部分は入力値とし、ブロック内に既に設定されているものはそのまま使用すること。
2. 試験時間は30分とし、解答が完了したら「保存」ボタンを押しなさい。

<前提>

文字配置ゲームページを作成する。

<処理条件>

1. 【ページ】のブロックセットを挿入しなさい。
2. <body>ブロックの中に下記の(1)から順にブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - (1) 【見出し1】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

文字のかくれんぼゲームを作ろう
 - (2) 【フォーム】から<form>ブロックを選択・挿入し、その中に下記のブロックを挿入し、処理をしなさい。
 - ① 【段落】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

並べる文字を入力
 - ② 【フォーム】からテキストのブロックを選択・挿入しなさい。id名はarr。
 - ③ 【段落】ブロックを挿入し、下記の文字を入力しなさい。

隠す文字を入力
 - ④ 【フォーム】からテキストのブロックを選択・挿入しなさい。id名はhid。
 - ⑤ 【フォーム】からボタンのブロックを選択・挿入しなさい。valueは作成、onclickは関数名has。
 - (3) 【コンテナ】ブロックを挿入し、id名をresにしなさい。
3. <head>ブロックの中の<link rel="stylesheet" href="style.css" type="text/css">ブロックの下に、下記の指示通りブロックを挿入し、処理をしなさい。

[アプリ仕様書]

- 概要
Web ページに文字配置機能を実装する。並んでいる文字 (9 行 11 列) 中に、隠す文字を一つ配置 (7 行 9 列目の位置) し、どこにあるかを見つけさせるゲームを作るアプリ。
- 条件
 - ・ 入力された「並べる文字」を 9 行 11 列で表示する。(11 回横に表示を繰り返したら改行タグを挿入し、次の行へうつる。これを 9 行まで繰り返す。)
 - ・ 7 行目かつ 9 列目の位置になった場合、「隠す文字」を表示する。それ以外は「並べる文字」を表示する。
 - ・ 結果はコンテナ (res) に表示。
 - ・ 複数回ボタンが押下されることは想定しない。
- 検証値

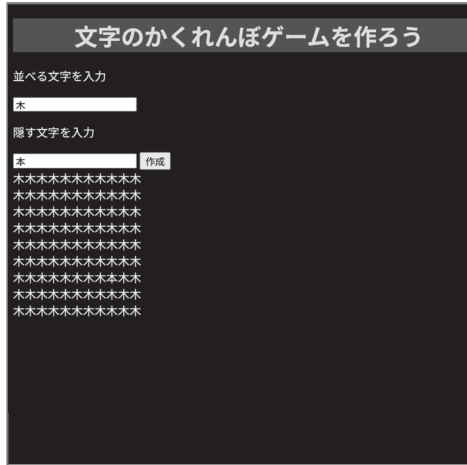
入力(arr)	入力(hid)	コンテナ表示文字
あ	い	ああああああああああ ああああああああああ ああああああああああ ああああああああああ ああああああああああ ああああああああああ ああああああああ い ああ ああああああああああ ああああああああああ

<作成ページ例>

初期ページ



結果表示例



- (1) 【スクリプト】・【関数】ブロックを挿入し、2-(2)-⑤で指定した関数名を入力しなさい。
- (2) 下記変数定義・論理部フローチャートを基にブロックを組み立てなさい。【部品】内から正しいブロックを選択し、組み立て、条件式内の比較演算子は正しく動くように設定すること。

<変数定義>

- naraberu : テキスト (arr) に入力された値を格納
- kakusu : テキスト (hid) に入力された値を格納
- kekka : 結果を表示するための場所 (res) を取得

<論理部フローチャート>

